

患者さまへのお知らせ・お願い

ロビーコンサートのお知らせ

- 8月12日(金) 池内 光子さん ピアノ演奏会
- 8月26日(金) 丹野 静さん フルート演奏会

中央棟1階会計前ロビーにて、19:00より開催いたします。30分間の演奏会です。是非お越しください。

ブックサービス開始のお知らせ

6月中旬よりブックサービスワゴンの設置をいたしました。どなたでも自由にご利用いただけますので是非ご利用ください。

- 設置場所：中央棟1階エスカレーター降口前・2階ボランティアブース横
- 設置時間：9:00頃～13:00(平日のみ) 曜日によって開始時間が異なります。
- 返却方法：時間内に元の場所にお戻しください。ただし平日17時までは返却箱を設置しております。ご家庭等で不要となった文庫本・新書・単行本等ございましたらご連絡ください。昭和大学横浜市北部病院 管理課 045-949-7000

院内喫煙所閉鎖のお知らせ

北部病院では院内の喫煙を段階的に禁止することとなりました。つきましては、次の喫煙所を閉鎖することとなりましたのでご理解とご協力をお願いいたします。

- 閉鎖予定日：7月31日(日)
- 閉鎖場所：中央棟地下1階 救急センター外来前

患者様からのご意見・ご要望

日々患者さまより頂きましたご意見・ご要望に関しては関連する部署の責任者に報告しております。改善すべき点や取り入れたほうが良いことなど出来る限り対応したいと考えております。ご意見の中で特に危険なこと、多くの方が希望していることを優先に対応したいと考えております。もちろん少数意見も対応させて頂いております。

前回に引き続き、今までのご意見の中で多くいただいたものや最近よくいただくご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させていただきます。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせください。(= 進捗報告)

ご意見・ご要望	改善等
ゆったりトイレについて	『ゆったりトイレの使用中のランプが長時間ついていいる』とのご指摘を複数いただきました。 本来ゆったりトイレは、使用後に外側の『閉』ボタンを押していただくことになっております。内側のボタンはトイレを使用する際に扉を開める為のものであることから、使用後にボタンを押されて退出された場合でも、使用中と判断され『使用中のランプ』が点灯してしまいます。対策として、ご利用される方々に分かりやすく、『出るときは、押さないで!』という掲示物を貼付させていただきましたが、それでも改善されない場合には、他の方法についても検討していきたいと考えております。
個人情報の記載された用紙の廃棄について	『受付表も基本カードも、診察が終わったら不要になりますが、個人情報の詳細が入力されていて、自宅でも捨てるのに困ります。外来にシュレッダーを設置してはいただけませんか?』とのご要望をいただきました。 患者様にお渡しした情報の記載された用紙につきましては、個人の責任で管理していただいております。したがって、不要な場合は処分していただくようお願いしておりますが、どうしても処分に困る場合は各科受付・会計窓口等にご相談ください。

編集後記

梅雨明けとなりましたが、今年は平年より暑い日が多いとのこと。そんな中少し明るい話を2つ。1つは95歳の原因さんというおじいちゃんの話で、100mを22秒04で走り、95-99歳の部の世界新を打ち立てました。65歳から陸上を始めたそうですが、このときのコメントで「皆さんが応援してくれたので、コケたらいかんと思って一生懸命走りました。」という中に強い精神力と純粋なものを感じました。もう1つは、長島監督が復帰したことです。ドームに現れた姿は以前と同様にりりしく、巨人ファンのみならず多くの人に、また同病に悩む日本中の人に勇気を与えてくれたことでしょう。闘病の原点をみたようでした。

広報委員会 委員 島田 誠

北部病院だより 第33号

平成17年7月20日発行

発行責任者 田口 進(昭和大学横浜市北部病院長)

編集責任者 島田 誠(広報委員会 委員長)

発行 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL : http://www10.showa-u.ac.jp/~hokubu/

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』が参照できます。

北部病院だより

第33号

第33号【2005/7/20 発行】

発行者：昭和大学横浜市北部病院

巻頭言

『お酒を沢山飲んでいると麻酔が効かないってホント? - 麻酔のFAQ 』
麻酔科 助教授 鈴木 尚志

イベント情報

コードブルー予行演習実施について

ボランティアさんの紹介

医師の配属・異動・退職

診療統計

外来担当表

患者さまへのお知らせ・お願い

ロビーコンサート日程

ブックサービス開始のお知らせ

院内喫煙所閉鎖のお知らせ

患者様からのご意見・ご要望



居心地がいいので住み着いちゃった??

巻頭言

『お酒を沢山飲んでいると麻酔が効かないってホント? - 麻酔のFAQ 』

F A Qってご存じですか。Frequently Asked Questionsの頭文字を並べたインターネット用語で、「よくある質問」とか「ありきたりの質問」と訳されることが多いようです。

さて、当院で手術を受けられた方は、開院以来に順調に増加し、昨年度は約4,900件の手術が行われました。ある程度大きな手術の麻酔は、専門の麻酔科医が担当します。手術の前には、カルテや担当医からの情報で患者さんの状態を把握し、麻酔科医が直接、診察や説明をさせていただいております。この際のF A Qを紹介し、誤解を生じやすい事項を含めて解説してみたいと思います。

Q . お酒を飲んでいると麻酔が効かない?

A . 最もよく受ける質問の一つです。全身麻酔では、必要とする注射薬の量に僅かに影響があるかもしれませんが、しかし、そもそも麻酔薬の必要量には個人差があり、それに合わせて調節するのが、麻酔科医の仕事です。ですから麻酔が効かないことはありません。ただ、本当に極めてまれに、麻酔薬に対するアレルギーや、異常な反応をしめす特殊な病気があります。さらには、「麻酔が難しい体型や顎のかたち」があるのも事実です。

Q , 麻酔の注射ってどのくらい効いているんですか? / 麻酔が途中で覚めることはないのですか?

A . 1回の注射でかなりの時間、麻酔が得られると誤解されている方が、いらっしゃるようです。現在の全身麻酔は、吸入したり(ガスを吸う)、点滴で薬を投与する方法が一般的です。

したがって、手術が終わるまでの間、持続的に麻酔薬の投与を受ける事になりますから、途中で目が覚めることはありません。ただし、手術中何らかの事情により、麻酔の深さを浅くせざるを得ないことがあります。こうした場合、極めてまれに手術中の記憶があったとおっしゃる方がいらっしゃいます。

Q . 手術の後に、痛み止めの薬の使いすぎは良くないのでしょうか?

A . どんな薬にも大なり小なり副作用はあります。しかし、手術後の様に限られた期間の痛みであれば、痛みのコントロールのために用いる薬の副作用を気にする必要は、ほとんどありません。むしろ、痛みのために、血圧や脈拍が上がって体の負担になったり、深呼吸や痰を出すことが出来なかったり、さらにはベッドから起きあがるのが遅れたりすることの弊害のほうが大きいようです。「麻酔を使い続けると廃人になってしまう」というような誤解も一部にあるようです。日本における麻酔の消費量は、欧米に比べるとかなり少ないのが現状です。かつては、「手術をしたのだから痛いのは当たり前」、「痛いのは生きている証拠」式の対応が一部にあったことは否めません。しかし、我慢は美德ではありません。痛い時にはその旨を素直に看護師や医師に伝えてください。

Q . 手術のあとは、安静にしていたほうがいいのですか?

A . 前の質問にも関連しますが、答えはノーです。じっとして安静にするよりも、早く元の生活に戻ったほうが、手術後の余病を併発しにくいことが分かっています。エコノミークラス症候群という病名をご存じの方も多いと思います。昨年の中越地震でも、自動車の中で避難生活していた方に多数発生し、地震からは助かってこの病気でなくなった方がいたと報道されています。歩かないでじっとしているために、足の静脈での血液の流れが淀みがちになり、血栓という血の固まりが、足の静脈に出来るのが、この病気の原因です。この血栓が静脈から剥がれると、心臓に戻っていき、さらに心臓から肺へ向かう太い血管を塞いでしまうことがあります。これがエコノミークラス症候群(正しくは肺血栓塞栓症)です。したがって、手術中から手術後にかけてじっとしていることが、この病気を発生しやすくさせます。手術はうまくいっても、この病気で亡くなる方がいらっしゃることは、大変残念なことです。

紙面の都合上、これ以上質問を載せることができません。麻酔科医にとって手術に立ち会うのは毎日の仕事です。私たちにとってはF A Qであっても、大多数の患者さんにとっては、一生の間に経験するかどうかの出来事に関する切実な心配や疑問です。手術を受ける患者さんには、こうした点を肝に銘じて、日々対応させていただくように心がけたいと思っています。

北部イベント

コードブルー(緊急時医療)訓練

中央棟 2 階 血液浄化室前

6月20日(月)、コードブルー訓練を実施致しました。

コードブルーとは、医療スタッフの緊急招集の合図です。患者様や病院に来られている方等が急変し、その場に十分な医療スタッフや器材等が無い場合、状況に応じてコードブルーをアナウンスします。病院には医師、看護師をはじめとし、医療従事者は24時間ありますが、休日や時間外等は日勤帯よりも少なくなります。また、廊下や駐車場等医療スタッフのいない場所で緊急の医療が必要になる場合もあります。そのような時に、いろいろな部署に連絡をしていると時間がかかり対応が遅れることがあることからこのような運用が必要となります。

訓練は中央棟 2 階血液浄化室前の廊下で患者さんが呼吸停止の状態で倒れているという設定で行われました。訓練時はコードブルーで召集した医療スタッフ、訓練とは知らず驚いて状況を見ている患者様等で100名以上の人が集まってきました。

訓練を実施することにより、運用上の問題点の整理やスタッフの意識の向上等ができました。今後も継続して訓練を行っていく予定ですので、ご理解とご協力くださいますようお願いいたします。



ボランティアさんの紹介

お気づきになりましたでしょうか? 外来の診療待ち時間などにご覧いただけるよう、ブックサービスを開始いたしました。サービス開始にご尽力くださいましたボランティアさんを紹介いたします。

小西 正隆さん

私のボランティア歴は、定年退職前に JICA シニアボランティアとしてマレーシアでの微生物応用学の協力指導に始まり、退職後は主として医療関係の各種ボランティアを経験してきました。昨年より居住地に近いこの病院の外来ボランティアのお手伝いをさせていただいております。

この病院はスタッフが揃っていて、外来案内でお役に立つことは少ないような気がしておりますが、これまでの経験から外来での待ち時間や病棟での徒然に本の貸出しを提案しておりますところ、最近都筑区図書館のご協力と医療福祉相談室や職員、ボランティアの皆さんのお力添えで本貸出し用ワゴンが完成しました。患者さまのささやかな気晴らしになればと思っております。

ボランティア活動も年齢と共に若い方のように活発にできなくなっていますが、せめて年齢を重ねることにより今まで以上に他人の痛みを判るようになりたいと思っております。将来は病棟また緩和ケア病棟でもお手伝いできればと考えております。



医師の配属・異動・退職

新規配属医師

7/4 付【6/1~7/4】

【附属病院より】

麻生 太行 (泌尿器科)
昭和大学藤が丘病院
泌尿器科より

黒澤 和宏 (泌尿器科)
昭和大学藤が丘病院
泌尿器科より

飯田 輝代 (外科)
昭和大学
形成外科学教室より

飯田 昌孝 (脳神経外科)
昭和大学
脳神経外科学教室より

福田 直 (脳神経外科)
昭和大学
脳神経外科学教室より

石田 良 (耳鼻咽喉科)
昭和大学藤が丘病院
耳鼻咽喉科より

【他病院より】

松尾 廣之 (放射線科)
昭和大学
平成 12 年度卒

定方 博史 (整形外科)
昭和大学
平成 12 年度卒

退職・転出医師

7/3 付【6/1~7/3】

【退職】

広田 暢夫 (脳神経外科)
八木 貴史 (整形外科)
内田 雅士 (麻酔科)

畑山 和己 (脳神経外科)
池田 尚弘 (耳鼻咽喉科)

診療統計

2005 年 5 月統計データ ()内は 1 日平均

外来患者数 28,644 人(1,245.4 人) 入院患者数 17,509 人(564.8 人) 救急車搬送件数 462 人(14.9 人) 手術件数 322 件(20.1 件)

外来担当表

外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

平成 17 年 7 月 1 日改訂

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
呼吸器セク-	医局員 (初再診)	医局員 (初診)	鹿間裕介 (再診)	医局員 (初診)	医局員 (初診)	医局員 (初診)	鹿間裕介 (再診)	神尾義人 (再診)	医局員 (初診)	医局員 (初診)	医局員 (初診)
		笠原慶太 (再診)	医局員 (初診)		中神和清 (再診)		笠原慶太 (再診)	高宮有介 (再診)	北見明彦 (再診)	大塚寿々子 (再診)	
	北見明彦 (再)		中島宏昭 (初)				医局員 (初)	*松田正典 (再)	中島宏昭 (再)	中島宏昭 (再)	
消化器セク-	和田祥城	小林泰俊	田中淳一	辰川貴志子	請川淳一	請川淳一	井上晴洋	井上晴洋	大塚和朗	大塚和朗	土曜初診 1
	春日井尚	佐藤嘉高 (第 2, 4 週)	榎田博史	榎田博史	若下方影 (第 1)		出口義雄	永田浩一	為我井芳郎	為我井芳郎	日高英二
	山村冬彦	山村冬彦	工藤進英	笹島圭太	石田文生	小鷹紀子	笹島圭太	笹島圭太	鎮西 亮 (初)	鎮西 亮	里館 均
							医局員 (初診)	山村冬彦	大前芳男	大前芳男	
							榎田博史	新谷 隆	遠藤俊吾	遠藤俊吾	土曜初診 2
								工藤進英 (特殊診)			
循環器セク-	緒方信彦	中島邦喜 南 和	落合正彦		小原千明	岡田良晴	荒木 浩		芦田和博	加藤源太郎	医局員
					大動脈外来					西巻博 (第 3)	
精神神経科 (初診)	工藤行夫		吉益晴夫		秋元 (1)	伊川 (2-5)	秋元洋一		西岡玄太郎		工藤謙太郎
精神神経科 (再診)	伊川太郎		秋元洋一		西岡玄太郎	山本英樹	吉益晴夫		工藤行夫		松丸憲太郎
精神神経科 (再予)	池澤 聡		鄭 英徹		松丸憲太郎 (物忘れ外来)	工藤謙太郎	長井友子		青山 洋		小城幸乃
内科 (緩和ケア)											中村明央
内科 (23-2)	山田真帆 (2, 4) (内科消化器)	大野恭史 (一般内科)			菊嶋修示 (循環器不整脈)	菊嶋修示 (循環器不整脈)			菊嶋修示 (循環器不整脈)		菊嶋修示 (循環器不整脈)
内科 (23-3)	衣笠えり子 (内科腎臓)	高橋 健 (内科腎臓)	衣笠えり子 (内科腎臓)		衣笠えり子 (内科腎臓)	衣笠えり子 (内科腎臓)	坂下暁子 (内科血液)	坂下暁子 (内科血液)	大野恭史 (一般内科)	川崎仁志 (内科神経)	医局員
内科 (23-5)	坂下暁子 (内科血液)	坂下暁子 (内科血液)	福井俊哉 (内科神経)	福井俊哉 (内科神経)	三代川章雄 (内科消化器)	福井俊哉 (内科神経)	福井俊哉 (内科神経)	福井俊哉 (内科神経)	福井俊哉 (内科神経)		三代川章雄 (内科消化器)
内科 (25-1)	稗田宗太郎 (内科神経)			中山文義 (腎) (第 1 火休診)	稗田宗太郎 (内科神経)		滝西安隆 (一般内科)				滝西安隆 (内科一般)
内科 (25-2)					木村 聡 (内科・感染症)						医局員
内科 (25-3)	田口 進 (内科消化器)		田口 進 (内科消化器)	田口 進 (内科消化器)			田口 進 (内科消化器)		田口 進 (内科消化器)		渡邊浩之 (一般内科)
内科 (25-5)	荻原 徹 (糖尿病、内分泌)		嶋田 顕 (内科腫瘍)		荻原 徹 (糖尿病、内分泌)		嶋田 顕 (内科腫瘍)	嶋田 顕 (内科腫瘍)	荻原 徹 (糖尿病、内分泌)	富田高重 (第 1 内科消化器)	荻原 徹 (糖尿病、内分泌)
内科 (25-6)	吉田典世 (一般内科)	三上哲弥 (内科消化器)	三上哲弥 (内科消化器)	吉田典世 (一般内科)			緒方浩顕 (内科腎臓)	三上哲弥 (内科消化器)	緒方浩顕 (内科腎臓)		緒方浩顕 (内科腎臓)
内科 (25-7)		内田奈名子 (一般内科)	辻 正富 (糖尿病、内分泌)	辻 正富 (糖尿病、内分泌)	伊藤英利 (内科腎臓)	内田奈名子 (一般内科)	辻 正富 (糖尿病、内分泌)	辻 正富 (糖尿病、内分泌)	伊藤英利 (内科腎臓)		辻 正富 (糖尿病、内分泌)
小児科	野中善治	神経外来 予防接種	梅田 陽	乳児検診 7:00-7:30 外来	北澤重孝	心臓外来 腎臓外来	野中善治	成育外来 アルルキ - 外来	梅田 陽	乳児検診 7:00-7:30 外来	医局員
小児科	曾我恭司		曾我恭司		梅田 陽		曾我恭司		京田学晃	上村茂 (心臓)	医局員
小児科	高野忠将		野中善治		京田学晃	心理相談	松岡 孝	心理相談	高野忠将		医局員
小児外科		杉山彰英		大橋祐介		五味 明			大橋祐介		五味 明
皮膚科 (初 16-3)	宋 寅傑		濱口太造		島田洋子		濱口太造		宋 寅傑		医局員
皮膚科 (再 16-1)	濱口太造	松村卓美	宋 寅傑	濱口太造	島田洋子	松村卓美	島田洋子	島田洋子	島田洋子	島田洋子	
皮膚科 (再 16-2)	佐々木雅美	外科手術	佐々木雅美	外来手術	佐々木雅美	外科手術	佐々木雅美	外科手術	佐々木雅美	外科手術	医局員
皮膚科 (再 16-2)	松村卓美		松村卓美				松村卓美		松村卓美		
外科	中村明央		新井一成		新井一成		新井一成		中村明央		中村 (奇) 新井・山崎 (偶)
外科					山崎智己		福成信博 (第 1 木)	井関雅一 (偶)		岩波正英 (偶)	黒井克昌 (偶十のみ)
形成外科	大塚尚治	美容外科	[手術日]		神崎温子	ヒールンク 外来	[手術日]		大塚尚治		大塚 (奇) 神崎 (偶)
脳神経外科 (初再診)	池田尚人	(診断書外来)	医局員		池田尚人	退院後外来	飯田昌孝		池田尚人		飯田昌孝 (奇) 池田尚人 (偶)
脳神経外科 (再診)			池田尚人								池田尚人 (奇)
整形外科	医局員 (初診外来)	医局員	西山嘉信	医局員	逸見範幸	医局員	西山嘉信	医局員	逸見範幸	医局員	医局員
整形外科	松久孝行	ギプス診 予約のみ	古槻正洋		松久孝行	ギプス診 予約のみ	古槻正洋		定方博史		医局員
整形外科	川崎恵吉		齋藤 元		定方博史		川崎恵吉		齋藤 元		
産婦人科 初診 (12-7)	鈴木紀雄 (奇) 安藤直子 (偶)		高橋 諄 (中山 健)		高橋 諄 (御子柴尚郎)		小塚和人 (近藤哲郎)		小川公一		医局員
産婦人科 産科 (12-1)	近藤哲郎		小川公一		栗城亜具里		安藤直子		鈴木紀雄		
産婦人科 産科 (12-6)	高橋 諄		中山 健		特殊診 予約のみ		御子柴尚郎				特殊診 予約のみ
産婦人科 産科 (12-8)	小川公一		鈴木紀雄		近藤哲郎		高橋 諄		安藤直子		特殊診 予約のみ
産婦人科 産科 (12-6)			中山 健		御子柴尚郎				栗城亜具里		
泌尿器科 (初診 11-1)	佐々木春明	椎木 (検査) 予約のみ	椎木一彦		深澤 立	深澤 (検査) 予約のみ	青木慶一郎	鈴木俊一 (再診)	島田 誠	菅原 草 (再診)	
泌尿器科 (再診 11-3)	島田 誠	島田 (女性外来) 予約のみ	深澤 立		青木慶一郎	青木 (検査) 予約のみ	椎木一彦		佐々木春明	佐々木春明 (男性外来予約)	医局員 (初再診)
泌尿器科 (検査 11-5)		特殊検査 予約のみ		特殊検査 予約のみ		特殊検査 予約のみ		特殊検査 予約のみ		特殊検査 予約のみ	
眼科	玉井裕子	特殊診 (玉井)	小池正直	特殊診 (紀平)	玉井裕子		小池正直	特殊診 (小池)	玉井裕子		小池正直 (奇) 中村 徹 (偶)
眼科	中村 徹		中村 徹	特殊診 (小倉)	小倉寛嗣		小倉寛嗣	特殊診 (小倉)	中村 徹	特殊診 (中村)	玉井裕子 (奇) 岡田法子 (偶)
眼科	岡田法子	特殊診 (岡田)	岡田法子	特殊診 (岡田)			岡田法子	特殊診 (岡田)	小倉寛嗣		小倉寛嗣 (偶)
耳鼻咽喉科 13-2	門倉義幸 (初診)	腫瘍科外来 予約のみ	石田 良 (初診)		医局員 (初診)	東洋医学外来 予約のみ	柳 / 徳丸 (初診)	いびき外来 予約のみ	医局員 (初診)		医局員 (初診)
耳鼻咽喉科 13-2	徳丸岳志 (再診)			レーザー 外来 予約のみ			門倉義幸 (再診)				
耳鼻咽喉科 13-3	柳裕一郎 (再診)		柳裕一郎 (再診)	小児外来 予約のみ			石田 良 (再診)				
耳鼻咽喉科 13-5	油井健史 (再診)						補聴器外来 K 予約のみ		補聴器外来 予約のみ N		歯科装具 予約のみ

放射線治療の外来日は、月火水金： 馳澤憲二です。